

学校種別: 大学	学校課程コード: 1415-103-150
所在地都道府県: 神奈川県	審査受付番号: 171466
学校名 課程名: 慶應義塾大学 理工学部 システムデザイン工学科	
対象入学年: 令和5年度(2023年度) 修業年限: 4年	新規申請の認定通知日: 2017/12/25
必要な実務経験年数 試験時:最短0年 登録時:最短0年	変更申請の認定通知日: 2025/03/25

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	空間設計製図Ⅰ	2年	2
①建築設計製図	空間設計製図Ⅱ	3年	3
①建築設計製図	空間設計製図Ⅲ	4年	4
①建築設計製図	図学	2年	2
小計			11
②建築計画③建築環境工学④建築設備	日本・東洋建築史	1・2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	西洋建築史	1・2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	近現代建築史	1・2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	空間デザイン学	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築デザイン論	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	サステナブル建築・都市デザイン	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築熱・空気環境工学	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	音・光環境工学	4年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	居住設備デザイン工学	3年	2
小計			18
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	力学的モデリング	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	力学的アナリシス	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	力学的シンセシス	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造システム工学	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	地震工学	4年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	空間構造力学	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	鉄骨構造工学	4年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	鉄筋コンクリート構造工学	4年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構法	3~4年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	工学材料	2年	2
小計			20
⑧建築生産	建築生産	4年	2
小計			2
⑨建築法規	建築行政	4年	2
小計			2
⑩複合関連科目	システムデザイン工学実験第1	3年	2
⑩複合関連科目	空間デザイン海外研修	3年	1
⑩複合関連科目	建築・都市の社会・経済	4年	2
⑩複合関連科目	都市インフラストラクチャシステム	4年	2
⑩複合関連科目	都市工学	3~4年	2
⑩複合関連科目	建築論	3~4年	2
⑩複合関連科目	アーバンルーラルリデザイン	1・2・3・4年	2
⑩複合関連科目	設計・計画の最適化数理	3年	2
⑩複合関連科目	都市・建築のレジリエンス	4年	2
⑩複合関連科目	社会・経済・文化と工学	3年	2
⑩複合関連科目	複雑システムのシミュレーション	3年	2
⑩複合関連科目	公共空間のデザイン	3~4年	2
小計			23

学校種別: **大学**

学校課程コード: **1415-103-150**

所在地都道府県: **神奈川県**

審査受付番号: **171466**

学校名 課程名: **慶應義塾大学 理工学部 システムデザイン工学科**

対象入学年: **令和5年度(2023年度)** 修業年限: **4年**

新規申請の認定通知日: **2017/12/25**

必要な実務経験年数 **試験時:最短0年 登録時:最短0年**

変更申請の認定通知日: **2025/03/25**

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
		①～⑨計	53
		①～⑩計	76

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上 ②③④ 2単位以上 ⑤⑥⑦ 3単位以上 ⑧ 1単位以上 ⑨ 1単位以上

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種類別)」を参照ください(例:上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計40単位以上修得の場合、試験時:0年 登録時:0年となる)。